



かわなべ たかや  
川邊 隆弥

埼玉県出身。2007年、大宮アルディージャユースからトップチームに昇格。MFとしてプレーしました。2009年に契約満了に伴い退団。2011年からは活躍の場を海外に移し、シンガポールのSリーグ所属するタンジョン・パガー・ユナイテッドFCに加入。同チームではキャプテンを務め、リーグのオールスターメンバーにも選出されました。2013年1月には、ラトビアのヴィルスリーガに所属するFCユールマラと契約。同年8月にモンテネグロのFKムラドスト・ポドゴリツァに移籍しました。2014年2月には、ボスニア・ヘルツェゴビナのプレミエールリーガに所属するFKルダン・プリエドルに加わりました。



すぎお こうへい  
杉尾 浩平

埼玉県出身。小学生時にサッカーを始め、2004年に岩槻フットサルクラブで本格的にフットサルに取り組みました。2009年にバルドラール浦安セグンドに加入。翌2010年にトップチームに昇格しました。2013年にフウガドールすみだに移籍すると、関東フットサルリーグ1部と全日本フットサル選手権関東大会で優勝。2014シーズン終了後に選手生活を引退。2015年にJリーグの横浜FCに職員として入社しました。



よしとみ あいこ  
吉富 愛子

愛知県出身。幼少期よりテニスを始め、高校時代にはインターハイで優勝。早稲田大学に進学後は、インカレ優勝やユニバーシアード銅メダル獲得という成績を収め、2016年にプロへ転向。全日本選手権ではベスト8、国際大会ではダブルス8タイトルを獲得。2020年に現役を引退し、現在は指導だけではなくテニスを使った普及活動やイベント企画・出演、きらぼしコンサルティングにてスポーツ事業に携わっています。子どもの頃から世界に羽ばたきたくて、強くなりたくて励んだテニス。引退した今は、スポーツを通して多くの人を喜ばせたり、生きがいをつくる活動を行っています。